

第 55 回総会・懇親会 6 月 11 日（土）／課題メモ・森本

1. 開催に向けた前提

●要素 1：愛のリレーの予定

- ・開催の可否を 4月上旬には決定したい。
- ・情報では今年も秋口に時期が変更される議論が出ている様子で、今年も会報「あがた」の完成と愛のリレーとは直接の関係はなくなる見込み。

●要素 2：会場との関係（キャンセル料）

- ・6/11 の 61 日前 4/10 以降のキャンセルは、延期開催の予約ができればキャンセル料は発生しない。ただ、4/11 以降 5/10 までになされる「中止」は室料（富士の間のみであり控室はカウントしていない）の 20%（約 7.8 万円）のキャンセル料を支払わなければならない。
- ⇒4/10（日）までに判断だが、会報の入稿 4/12（火）も念のため考慮すると 4/4（月）には判断したい。昨年は 4 月 2 日頃アルカディア通常参集を中止した。

2. 選択肢

●3 年前までのような形式（全集合で）実施する

実行委員会の思い 「会うことにこだわりたい」

- ・アルカディア市ヶ谷は、会場室費を固定で負担する旧来の方法と別に、昨年の「パーティープラン」（今年に入っては「新年会プラン」）という会場室費が込みになった一人当たり幾ら（時間延長を入れて@7300 円）プランを用意しており、今後もそのプランを継続する見込みと聞いている。
- この形式は、不可欠な固定費（演壇やマイクといった備品）はあるものの、150 人募集して仮に 50 人になったとしても収支の影響をより小さく抑えられる。
- ・よって、富士の間コロナ対応 25 卓×6 人／卓=150 人をめざして開催する。
（仮に 50 人しか集まらなくても開催する）
- ・酒の持込みはしない。（飲み放題付であり、持込み料 3 万円調達費削減）
- ・引継ぎ会は会場では行わず、別途考える。
- ・参加可否を得る際に、参加意向を早めに把握するため、返信ハガキ（HP も）では締め切りを 2 段階設定する。
- ・僚友校には早めに、今年もご招待は遠慮させて頂く旨通知する。
- ・来賓若干名の上京について検討する。
- ・総会・懇親会の会費払込みを、当日持参のみとしたい。

事務的な手間を少しでも省くこと、また早期に確実な出席意向を固めてもらうためにも、会費の事前振込みを奨励してきたが、事前に払込み頂きながらも中止となる可能性があること、あるいはコロナの様子によっては振込みしたがやはり欠席するという方も予想されることから、返金が増える可能性があるため。

・松本との繋ぎは欲しい。実行委員会松本の小林さんとの連携。TV 松本にも協力をお願いする？恩師オンラインできるか。

・過去実績

第 48 回（37 回黒田期）306 人うち 37 回同期 51 人

第 51 回（40 回西村期）313 人うち 40 回同期 72 人

第 52 回（41 回伊藤期）251 人うち 41 回同期 31 人

（実行委員会同期の松本から来ているのをそれぞれ 30 人、50 人、15 人とすると松本からの同期応援参加を除く参加者はそれぞれ 220、263、236）

●延期して規模を縮小し別日に開催する

・期日の延期は考えない。

日時変更案内、意向確認を再度行うことはあまりに負担が大きだし、延期して状況が好転する保証もない。

●通常参集開催を中止する場合

・実行委員会としては、中止の場合は「完全中止」（会うことにこだわりたい）
そのようなこともありうるので、会報に力を入れておきたい。
「私たちの遺産はこれだけになるかもしれない」思い。